

## 令和2年度あきる野市地域自立支援協議会 第3回全体会記録

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、書面開催

- 1 日時 令和3年2月8日（月）
- 2 出席者 高野委員、志村委員、藤間委員、加藤委員、佐藤委員、堀越委員 小室委員  
柳瀬委員、森田委員、源委員、深澤委員、渡邊委員、石井委員、田中委員  
貝瀬委員、中島委員、川久保委員
- 3 議事
  - (1) 令和3年度あきる野市地域自立支援協議会事業計画（案）
  - (2) 各部会等の活動報告（令和2年10月～令和3年1月開催分）
  - (3) 障がい者の差別解消に関することについて
  - (4) 福祉人材の確保に関することについて
  - (5) その他

議案の表決：委員17名中、17名から下記の回答を得ました。

議案	承認・不承認の別	
1 令和3年度あきる野市地域自立支援協議会事業計画（案）	承認：17名	不承認：0名
2 各部会等の活動報告（令和2年10月～令和3年1月分）	承認：17名	不承認：0名

上記の表の通り、第1号から第2号までのすべての議案について、過半数をもって承認となりました。

### ・障がい者の差別解消に関することについて

#### （事務局）

令和2年度1月現在、障がい者差別に関する相談・問い合わせは、あきる野市障がい者支援課にはありません。あきる野市の広報や障害者週間の取組等で、障害者差別解消法及び障害者虐待防止法に関する周知活動を行いました。

上記の報告についてご意見がございましたら、ご記入ください。

#### （委員）

障がい者週間では市役所ホールにて、事業所や団体のポスターや作品等の展示、あき障連でヒューマンライブラリーを行い、来場者の方に丁寧にポスターや作品を見て頂くことができました。

・福祉人材の確保に関することについて

(事務局)

アンケート調査については、ご協力いただきありがとうございました。55事業所に調査を依頼した結果、27事業所から回答をいただきました。そのうち、13事業所において、人員不足若しくは人員不足になる可能性があるとの回答でした。現在策定作業中のあきる野市障がい者福祉計画（計画期間 令和3年4月1日から令和5年3月31日）では、新たに「障害福祉を支える人材の確保・育成」に取り組むこととしております。まずは、地域自立支援協議会の場を活用し、職場への定着に関する様々な課題を洗い出していくほか、人材確保・育成に関する様々な支援制度の情報共有を図りたいと思います。

上記の報告についてご意見がございましたら、ご記入ください。

(委員)

「若い」人材確保、育成はどうしたら良いのか。重要課題ですね。

(委員)

人材確保と育成は重要課題と考えます。課題の洗い出しや情報共有に関しては、コロナ禍の中でリモート環境を整え、メール・文書も含め、様々な方法で情報収集をして頂きたいのと、スピーディに進めていってほしいです。今年度はあっという間に過ぎていった印象があります。感染防止は大切ですが、一年間の経験もあると思いますので、進めてほしいと願っています。

・その他

(事務局)

その他、ご意見がございましたら、ご記入ください。

(委員)

オンラインでの会議参加ができない団体へは、会議後の議事録を書面で通知するのがよいと思います。令和2年度の会議はなかなかできなかったもので、令和3年度は早めにオンラインで行うのがよいかと思います。

(委員)

あきる野市地域自立支援協議会事業計画についてですが、研修会は、令和3年度も集合して行うことが難しいと予想されるので、Web開催等を想定してほしいです。Webでのオンライン会議への参加が難しい事業所に対して、会場での運営を組み合わせることは良いと思います。人が集まっても、マスクの着用、一定の距離等を徹底すれば感染予防はできると思います。必要な打ち合わせをしないと自立支援協議会の必要（重要性）も問われると思います。

以上